

放射性物質に対する水産物の安全検査について（第292回）

県では、4箇所の養殖場のアユ、イワナ、ヤマメ、ニジマス、ギンヒカリ、ハコスチについて放射性物質の安全検査を行いました。

検査結果は、不検出でした。

1 検査結果判明年月日
令和3年10月8日

2 検査結果（養殖魚）

魚種	市町村	採捕月日	放射性物質の濃度(Bq/kg) (検出限界値)		
			セシウム134	セシウム137	合計値
アユ	渋川市	9月30日	不検出 (4.71)	不検出 (4.07)	不検出
イワナ	東吾妻町	10月4日	不検出 (5.87)	不検出 (7.42)	不検出
	嬭恋村	10月4日	不検出 (5.63)	不検出 (6.93)	不検出
ヤマメ	東吾妻町	10月4日	不検出 (5.95)	不検出 (5.84)	不検出
	嬭恋村	10月4日	不検出 (6.03)	不検出 (6.04)	不検出
ニジマス	前橋市	10月5日	不検出 (5.20)	不検出 (5.26)	不検出
	渋川市	9月30日	不検出 (6.41)	不検出 (6.92)	不検出
	東吾妻町	10月4日	不検出 (4.60)	不検出 (4.91)	不検出
	嬭恋村	10月4日	不検出 (6.03)	不検出 (6.75)	不検出
ギンヒカリ	渋川市	9月30日	不検出 (4.55)	不検出 (4.78)	不検出
	東吾妻町	10月4日	不検出 (4.59)	不検出 (4.89)	不検出
	嬭恋村	10月4日	不検出 (6.51)	不検出 (6.94)	不検出
ハコスチ	嬭恋村	10月4日	不検出 (4.08)	不検出 (4.97)	不検出

※ 分析機関：(株) 静環検査センター

※ 分析機器：ゲルマニウム半導体検出器

※ 基準値（魚類）放射性セシウム（セシウム134とセシウム137の合計）100 Bq/kg

※（不検出）とは、検査機器が測定できる検出限界値未満であることを示す。

※ 放射性セシウムの合計は、セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁で記載。

（平成24年3月15日付け食安発0315第4号厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知）